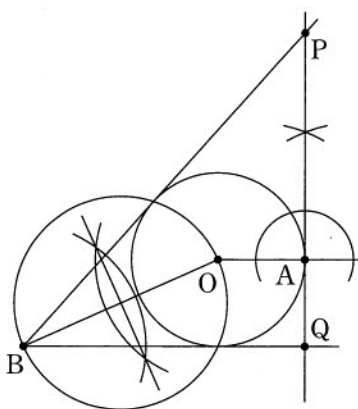


問題番号	正		解		配点及び注意	計
1	(1)	① -7	② $\frac{5}{4}a - b$	③ $x^2 - x + 1$	各5	51
	(2)	① $5(x+y)(x-y)$	② $40\sqrt{3}$		各3	
	(3)	① 0.17	② ウ		各3	
	(4)	① $\sqrt{2}$ (cm)	② $\frac{\sqrt{2}}{3}$ (cm ³)		各3	
	(5)	① 3 (通り)	② $\frac{4}{5}$		各3	
	(6)	① 3	② $a = 0, 1, 2, 3$		各3	
(7)				6	(1)② $\frac{5a-4b}{4}$ でもよい。 (6)② 完答で点を与える。 (7) 異なる作図の方法でも、正しければ、6点を与える。 また、部分点を与えるときは、3点とする。	
2	(1)	① 2	② $y = -x + 10$		各5	15
	(2)	(20, 24)				

問題番号	正		解		配点及び注意	計
3	(1)	(a) イ	(b) エ	(c) 90 (度)	5	16
	(2)	△ABE と △ADC において、 共通な角だから、 $\angle BAE = \angle DAC$ ……① △BEC において、1つの外角はそのとなりにない2つの内角の和に等しいので、 $\angle ABE = \angle ECB + \angle BEC = \angle ECB + 90^\circ$ ……② また、 $\angle ADC = \angle EDB + \angle BDC = \angle EDB + 90^\circ$ ……③ ここで、 $\angle ECB$ と $\angle EDB$ は \overline{BE} に対する円周角だから、 $\angle ECB = \angle EDB$ ……④ ②、③、④より、 $\angle ABE = \angle ADC$ ……⑤ ①、⑤より、2組の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle ABE \sim \triangle ADC$		6	(1) 完答で点を与える。(a), (b)は順不同。 (2) 異なる証明でも、正しければ、6点を与える。 また、部分点を与えるときは、3点とする。 異なる証明の例(点線内) $\angle AEB = 180^\circ - (\angle DEC + 90^\circ) = 90^\circ - \angle DEC$ ……② △BCD において、内角の和が 180° だから、 $\angle ACD = 180^\circ - (\angle DBC + 90^\circ) = 90^\circ - \angle DBC$ ……③ ここで、 $\angle DEC$ と $\angle DBC$ は \overline{DC} に対する円周角だから、 $\angle DEC = \angle DBC$ ……④ ②、③、④より、 $\angle AEB = \angle ACD$ ……⑤	
	(3)	$6 - \sqrt{6}$ (cm)			5	
4	(1)	① (a) 2 (点)	(b) 6 (通り)	(c) 3 (点)	各2	18
	(2)	② (d) $c = 10 - a - b$	(e) $M = -5a - 7b + 40$		各4	
		M = 0 となるとき、 $-5a - 7b + 40 = 0$ a について解くと、 $a = 8 - \frac{7}{5}b$ a が 0 以上 10 以下の整数となるのは、 b = 0 または b = 5 のときである。 b = 0 のとき、 $a = 8 - 0 = 8$, $c = 10 - 8 - 0 = 2$ b = 5 のとき、 $a = 8 - 7 = 1$, $c = 10 - 1 - 5 = 4$ よって、 $a = 1, b = 5, c = 4$ $a = 8, b = 0, c = 2$		4	(1)②(d) $c = 10 - (a + b)$ でもよい。 (2) 異なる説明でも、正しければ、4点を与える。 また、部分点を与えるときは、2点とする。	
合					計	100